

3.8. 放物線とx軸の共通点の個数 (2) No1

放物線 $y = x^2 - 6x + k$ と x 軸の共有点の個数は、実数 k の値によってどのように分けられるか。

3.8. 放物線とx軸の共通点の個数 (2) No1 解答

$$\text{共有点の個数は} \begin{cases} k < 9 \text{ のとき} & 2\text{個} \\ k = 9 \text{ のとき} & 1\text{個} \\ k > 9 \text{ のとき} & 0\text{個} \end{cases}$$

3.8. 放物線とx軸の共通点の個数 (2) No2

放物線 $y = kx^2 - (2k - 1)x + k - 3$ と x 軸の共有点の個数は、実数 k の値によってどのように分けられるか。

3.8. 放物線とx軸の共通点の個数 (2) No2 解答

$$\text{共有点の個数は} \begin{cases} k > -\frac{1}{8} \text{ のとき} & 2\text{個} \\ k = -\frac{1}{8} \text{ のとき} & 1\text{個} \\ k < -\frac{1}{8} \text{ のとき} & 0\text{個} \end{cases}$$